



「佐々木さんを支援する会」会報

ウブムエ

事務局 〒235-0041横浜市磯子区栗木1-22-3 / TEL 045-774-9861洋光台
バプテスト教会内(蛭川明男牧師) / 世話人代表 金子 敬
事務局長 吉高 叶(栗ヶ沢バプテスト教会 TEL 047-341-9459)

ニャルワンダ語で「ウブムエ」(ubumwe)とは、「一致」「調和」「和」を意味する。

感謝のことば

世話人会代表 目白ヶ丘教会牧師

金子 敬

かねこ たかし

「佐々木さんを支援する会」にご入会くださった皆様へ

若葉の美しい季節になって参りました。皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

さて、「佐々木さんを支援する会」を立ち上げ早くも半年になろうとしています。これまで呼びかけ人となってくださった諸先生方のお力添えもあり、多くの方々からこの働きに関するお問い合わせをいただいております、その関心の高さに驚きつつ、改めてこの会を起こして良かったと実感しております。

そして、皆様方には、早速に、ルワンダでの和解と癒しの活動に連帯を表明していただき「佐々木さんを支援する会」にご入会くださり、支援金を送り続けてくださっておりますことを心から御礼申し上げます。

さて、佐々木さんは5月中旬に一時帰国され、日本国内での推進活動に約40日間費やされます。これに伴い、「支援する会」では、この機会に全国の諸教会、ミッションスクール、関連諸団体に積極

的に働きかけて支援の輪を広げ、佐々木さんご一家を覚える祈りを厚くしてゆきたいと願っています。

佐々木さんの現地での活動費は日本バプテスト連盟から支給されますが、佐々木さんとご家族の生活費(含・教育費)については「支援する会」が責任を負っています。このため、日本国内外での活動推進費も含め、年間600~800万円の資金が必要となる見通しです。現時点では200名ほどのご入会を頂いておりますが、更に多くの方々に呼びかけ、常時500名以上の方々に「支援する会」にお迎えしたいと願っていますので、今後ともお知り合いの方々にご紹介くださり、支援の輪を広げるためにご協力くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

皆様方のご多幸と、世界の平和を祈りつつ。

2005年4月24日

佐々木和之

ささきかずゆき

出発準備いよいよ開始！

たとえ、小さくても、紛争のただ中で平和を希求する人々が灯している明かりを、決して絶やしてはならないとの思いを新たにしています。



日本は今緑の美しい季節を迎えていることと思います。皆様お元気でお過ごしでしょうか。皆様がルワンダの平和と和解の働きを支援するために連帯して下さったことに心より感謝申し上げます。また、世話人会や事務局の方々のご協力により、会報の第1号をお届け出来ますことをとても嬉しく思います。この会報を通して、ルワンダの様子、活動内容、現地の人々との出会いについてはもちろんのこと、今後直面することになるであろう様々な問題、課題、悩みなどについても率直にお伝えしていきたいと思っています。今回は、出発に向けての準備の様子を中心にお伝えいたします。

イギリスでの学び

今私は、ブラッドフォード大学平和学部での学びの総決算として、「ルワンダにおける正義と和解」というテーマで博士論文の執筆に取り組んでいます。「正義」も「和解」も非常に幅が広くかつ複雑な概念ですが、両者の関係をどのように理解し取り組んでいくのかが、暴力紛

争後の平和構築における重要課題の1つとして考えられています。私の論文は、1994年にルワンダで起きたジェノサイド注)以降、現地で進められてきた「正義」と「和解」に関する取り組みを検証し、これまでの経験から浮かび上がってきた問題や課題について明らかにすることです。複雑かつ深刻なテーマであるだけに行き詰まることも度々ですが、これから始めていく現地での活動と直接関わる問題であるだけに、とても貴重な準備の時になっています。

ルワンダでの活動開始に向けて

4月7日から17日まで、ほぼ半年ぶりにルワンダを訪問しました。その主な目的は、基本的な活動費用をご支援下さることになった日本バプテスト連盟 (Japan Baptist Convention, 以下JBC) の代表2名の方々を現地にご案内すると共に、現地協力団体であるREACH (ルワンダの平和と和解のために働く現地のキリスト教系NPO) とルワンダ着任後の活動計画について協議することでした。

ルワンダに到着した4月7日は、ジェノサイドの11周年記念日でした。滞在中に首都キガリの南東にあるニヤマタという所でもたれたジェノサイドの記念式典に参加しました。おそらく1万人以上の人々が集っていたと思います。式典の中で、ジェノサイドの生存者であるツチ族の女性が当時の状況を証言しました。彼女が当時の地獄絵のような状況を語っている間、何人もの人々が「やつらが殺しに来

る、やつらが殺しに来る！」などの叫び声をあげ、会場の外に運び出されていきました。私はこれまで計7回ルワンダを訪問していますが、今回あらためてこの国の人々が負っている傷の深さを感じずにはおれませんでした。

今後の予定

「支援する会」の輪をさらに広げていくために、5月13日から6月23日まで帰国いたします。時間の許す限り各地を巡回し、新たに活動への支援を呼びかけさせて頂くとともに、既に支援の輪に加わって下さっている皆様とも、出来る限り直接お目にかかりたいと願っています。その後イギリスに戻り、論文のとりまとめのために時間を用いた後、9月末にはルワンダに向けて出発する予定です。最初は単身での赴任になりますが、現地の住居等の準備が整い次第家族を呼寄せたいと思います。出発が当初の予定よりも多少遅れることとなりますが、どうかご理解下さいますようお願い申し上げます。

終わりに

もう3ヶ月前のことになりますが、去る1月27日、アウシュビッツ解放60周年記念式典が催されました。イギリスでは2週間以上に渡って、ホロコーストに関する特集番組が放映されましたが、ユダヤ人生存者の少なからぬ方々が「世界はあの出来事から本当には何も学んでいない」と言われていたことが印象に残りました。そして、以前ルワンダで調査をしていた時に、ジェノサイドの生存者の男性から、「1994年の4月から7月、おまえは何処にいたのか？」と問われた時に受けた衝撃を思い起こしました。今から11年前、た

った100日間に80万人以上の人々が殺され続けていた時、ルワンダは私にとって広大なアフリカ大陸のちっぽけな1つの国に過ぎませんでした。しかし、今から5年前、神様の不思議な導きにより初めて現地を訪れ、ジェノサイドを生き残った人々と出会いました。その後、現政権側の戦争犯罪によっても深い傷を負っている人々がいることを知りました。そして、紛争の傷跡が生々しく残っているそのルワンダで、REACHのメンバーたちをはじめ、平和と和解のために働き始めている人々と出会ったのでした。今の世界の状況を見てみると、平和を創り出そうとする力よりも、戦争を引き起こそうとする力の方がずっと大きいように感じます。しかし、それだからこそ、たとえ小さくても、紛争のただ中で平和を希求する人々が燃やしている灯火を決して絶やしてはならない。そのために力を尽くしていきたいとの思いを新たにしています。

注)日本語で「集団殺害」や「集団虐殺」と訳されます。国連の「ジェノサイド条約」では国民的、民族的、人種的、宗教的な集団の全部または一部を破壊する意図をもって行われる犯罪行為として定義されています。



佐々木和之さんが、ルワンダ出発前に、日本に一時帰国されます。

<< 下記の集まりで報告、メッセージにあたられます。ご加祷ください。 >>

5/14 神奈川連合小羊会(川崎バプテスト教会) 5/15 洋光台バプテスト教会 5/16~18 西南学院神学部・本学チャペル 5/20~23 鹿児島地区バプテスト諸教会 5/23 彰栄保育

福祉専門学校チャペル 5/27 明治学院大学チャペル&授業 5/28 東京連合女性会西地区集会(三鷹バプテスト教会) 5/29 広島バプテスト基督教会 5/30 中部連合女性集会(名古屋教会) 6/1 教団清水ヶ丘教会 6/2 バプテスト女性連合役員会(天城山荘) 6/3.9.10.20.21 関東学院 6/5 金沢バプテスト教会 6/6 北陸学院 中・高・短大 6/11 立教女学院大学 6/12 バプテスト同盟霞ヶ丘教会 6/14 東京連合女性会東地区集会(花野井バプテスト教会) 6/15~17 西南学院高校 6/18 東京連合女性会北地区集会(赤塚バプテスト教会) 6/18 日本聖書神学校
お問い合わせは事務局・吉高まで!

ご入会・ご支援 ありがとうございます

相浦光教会女性会、彰栄保育福祉専門学校、阿部義孝、天野五郎・天野文子、安藤努・聡美、石橋裕子、磯貝瑤子、板井玲子、市瀬登美、伊藤信夫・園子、稲生紀子、臼井愛子、梅木芳昭、浦野正子、榎本譲、江原都代子、大石咲江、大崎典子、大迫裕男、大谷貞夫・偕子、大野優子、岡田百合子、荻原美世子、尾崎牧子、越智 満、小山清孝・節子、梶井洋子・義郎、鍛治田みどり、霞ヶ丘女性会、片山佳代子、加藤仁郎、加藤雄三、金井利樹、金谷美津江、金子 敬、金子佐枝子、金子聡子、金子純雄、上前洋子、川崎光子、川崎国男、菊池金子、北 芳正、北道佳代子、衣笠詩子、清岡道子、古賀公一、小林和子、小原清伍、小松澤一枝、近藤文子、斎藤信一郎・祥子、堺キリスト教会、左京貴子、坂岡英子、佐久間好秋・栄子、桜井膜美、酒向登志郎、佐々木宣子、佐々木敏郎・百合子、佐々木知子、笹田朋子、佐藤順子、佐藤幸子、佐藤静江、鮫島奈穂子、左右田貞子、左右田理・淑子、島本暉子、下川迪子、下村昭子、白井捷子、杉浦順子、杉山修一、辻子実、鈴木俊子、鈴木恵美子、鈴木重義、鈴木知子、鈴木三喜雄・聡子、須琢磨也、関田寛雄、千田将馬・可奈、副島 勲、曾我和子、平良仁志、高島赫子、高田紀行、高向嘉昭、高良研一、田口昭典、武野敏男・良江、竹山征子、田中和子、棚橋信之、中條智子・譲治、鶴野博子、戸田敦子、鳥越明子・波奈、鳥越士郎、鳥越妙子、中島美香、永瀬正臣・井置利男、中拂志津乃、中拂秀一、中原伸一郎、長山忠雄・晃子、成田ファミリー、西川由希子、西本玲子、沼沢久子、野口哲哉、計屋紘信、萩原永子、萩原和子、萩原史子、羽仁麻梨子・良恵、服部アヤ子、羽矢和子、浜口紹子、原ゆみ子、原健太郎・瑞江、原田今日子、播磨 聡、樋口きょう、平石京子、平塚敬一、平野利子、蛭川 望、蛭川愛実、蛭川明男・潤子、広瀬敏彦・久子、福井すみ代、福岡西部伝道所、藤城真美、ふじみキリスト教会、二村尚美、舟木信太郎、舟木洋子、古川 新、古川博子、細井留美、堀山敬太郎・裕子、益 巖、牧 甫、牧 ゆり、松井清、松隈潤、松村弘・ヤス子、松本喜美子、松本素代美、丸山節子、三沢和子、南出浩二・薫、箕輪治子、三原正司、都 道子、宮崎伸子、宮原美智子、向井直子、麦野 賦、村上千代、村瀬欽也、村勢美智子、村松久太郎・直美、目白ヶ丘教会、矢島清子、矢島那典、矢島宏樹、八十島章子、八十島光子、矢野 満、矢野由美、藪内こずえ、山岸悦子、山口正雄、山下誠也、山本俊正、山本智子、湯川孝子、湯本明子、百合ヶ丘キリスト教会、横浜信三郎、吉高叶・路、吉武和彦・恵子、吉田晴彦・美奈子、吉松 徹、米田景子・塚原たづ子、立教女学院、立教女学院藤の会、リディア・ハンキンス、和気絢子、渡辺亶、渡辺エリ子、渡邊邦子
(敬称略 05年 月 日現在 者、 口)

目標は6000口(600万円)です。知人・ご友人に呼びかけてくだされば幸いです。グループで1口などでも結構です。また郵便自動引き落としもご利用いただけます。詳しくは、事務局までご連絡ください。

郵便振替口座 00250-0-112907 佐々木さんを支援する会

世話人会 金子 敬(目白ヶ丘教会牧師)、蛭川明男(洋光台教会牧師)、
村上千代(日本バプテスト女性連合幹事)、吉高 叶(栗ヶ沢教会牧師)